

迫桜高等学校

校訓 敬愛 創造 至誠



1 基本データ

創立：平成13年
 課程・学科：全日制課程・総合学科
 生徒数：372名
 所在地：〒989-5502
 栗原市若柳字川南戸ノ西184
 TEL：0228-35-1818
 FAX：0228-35-1822

ホームページアドレス：
<https://hakuou.myswan.ed.jp/>
 電子メールアドレス：
 hakuou@od.myswan.ed.jp
 主な交通機関：栗原市民バス
 石越駅より栗原中央病院ゆき 迫桜高校入口下車 徒歩2分
 くりこま高原駅より石越駅前ゆき 迫桜高校入口下車 徒歩2分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

夢 はばたけ未来へ！

「敬愛 創造 至誠」を校訓とし、命あるものを尊び、豊かな人間性と進取の精神を養い、夢のある未来社会をめざし、創造的に自己鍛錬に励む、心身ともに健全な人間の育成を目標としています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

県北の田園地帯に位置し、西に栗駒山を望むことができる本校は、栗原・登米地区で初の単位制総合学科の高校として、平成13年4月に開校しました。

本校は、生徒のいろいろな興味や関心、進路希望に対応できるように、人文社会（令和7年度より学級減にともない、人文国際・自然科学系列を統合して人文社会系列と名称を変更しました）・福祉教養・情報ビジネス・エンジニアリング（機械・土木）・アグリビジネスのそれぞれを学べる系列と多くの選択科目を設定するとともに、さまざまな施設・設備を備えた学校です。

また、県内でも屈指の斬新なデザインの校舎です。一辺が約120mの正方形の二階建てになっており、体育館（アリーナ）が中央に配置され、廊下は最大で幅7メートルもあるなど、視覚的にも考慮された快適な生活空間になっています。

バリアフリー設計で、廊下には段差がなく、エレベーターも設置されています。太陽熱を利用した床暖房も取り入れています。また、令和6年度には各教室にエアコンが整備され、運用されています。

ほかにも、アグリビジネス系列の実習棟が校舎棟向かいにあり、また、マルチメディア型の広い図書館を備えており、一般への開放も実施しています。

(2) 教育方針

- 1 「進路希望の達成」
- 2 「学力の保障」
- 3 「集団の中で自己を磨き自己実現」

特に「きめの細かい進路指導・学習指導の推進」及び「心ゆたかで主体的に生きる人間の育成」に重点的に取り組んでいます。

(3) 教育課程の特徴

本校では、100以上の選択科目の中から生徒の皆さんが自分で科目を選択し、「自分独自の時間割」を作ります。科目選択のためには自分の進路を考える必要があります。そのために本校では三つの方法を提供しています。一つめは、科目選択のモデルを《系列》として示しています。《系列》は、人文社会、福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング（機械・土木）、アグリビジネスの5つです。この《系列》内の選択科目を参考にして自分の科目を選択することになります。

二つめは、「産業社会と人間」という総合学科独自の教科です。この「産業社会と人間」で科目選択について学習し、また、上級学校ガイダンスなどを通して、自分の将来についていろいろな角度から見つめ、深く考えます。1年次で学習します。

三つめは、「ドリカムゼミ（総合的な探究の時間）」を通して、生徒の皆さん一人一人が3年間継続して自分の進路に向けた課題解決型の学習ができるようにしています。

これら三つの方法により、本校のテーマである“生徒の進路希望達成”を実現しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事：スポーツ大会、迫桜祭、ドリカムプラン発表会、芸術鑑賞会、修学旅行、支部総体、県総体、支部総合文化祭等。

生徒会活動：生徒会は、『生徒が主体となって生徒会活動を盛り上げる』をモットーに、明るく元気に日々活動しています。今、自分たちができる最大限のことは何かを考え、様々な行事の企画・運営を行っています。また、大規模災害に際して、ボランティア活動や募金活動も行っています。

部活動：運動部14、文化部13、愛好会1があり、熱心に活動しています。県総体では、柔道部が女子個人で2位に入賞し、東北大会に出場しました。そのほかの運動部も、ほぼすべての部が県総体に進出しました。

文化部では、合唱部、吹奏楽部、演劇部、自然科学部、美術部、写真部、書道部、茶華道部も県展などでさまざまな賞を受賞しています。

また、令和7年度に軽音愛好会が創設され、意欲的に活動を行っています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	9	19	15
短期大学	7	7	7
専各学校	51	42	42
就職(県内)	47	57	56
就職(県外)	9	9	2
その他	11	5	3
卒業生計	134	139	125

主な進路先(令和8年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<私立大学> 東北学院大学(2)、仙台大学(2)、石巻専修大学、尚絅学院大学、東北工業大学、東北文化学園大学、富士大学

<短期大学> 仙台赤門短期大学、仙台青葉学院短期大学(3)、聖和学園短期大学、宮城誠真短期大学、東北生活文化大学短期大学部

<大学校・高等技術専門学校・専修各種学校>

【工業分野】 東北職業能力開発大学校(2)、宮城県立大崎高等技術専門学校、花壇自動車大学校(2)、東北電子、仙台デザイン(2)、仙台デザイン&テクノロジー(2)、仙台工科、日本工学院

【農業分野】 仙台総合ペット(2)

【医療分野】 仙台医療センター附属仙台看護助産学校、気仙沼市立病院附属看護専門学校、委員会仙台看護専門学校(2)、一関市医師会附属一関看護専門学校(2)、石巻市医師会附属看護専門学校、仙台リハビリテーション(3)、仙台総合医療、仙台医療福祉、国際医療看護福祉、仙台医健・スポーツ

【衛生分野】 仙台ビューティーアート(2)、仙台ヘアメイク、SENDAI 中央理容美容(2)、気仙沼ヘア調理製菓、北日本ヘア・ネイル・メイク・カラー

【教育・社会福祉分野】 仙台こども(4)、専修大学北上福祉教育

【商業実務分野】 仙台大原簿記情報公務員、東京法律公務員仙台校、国際税理士、東京ITプロフェッショナル&会計、仙台総合ビジネス公務員

【文化・教養分野】 仙台ウェディング&ブライダル、仙台リゾート&スポーツ(2)

<公務員> 栗原市一般行政

<民間就職> YKKAP 東北製造所、若柳めし製作所、一関LIXIL 製作所、一関信用金庫、日本端子花泉工場、日本貨物鉄道東北支社、エビ-食品宮城工場(2)、薬王堂(2)、おてんとさん、迫りコーポ、自動車東日本、トヨタモーター宮城工場、日本通運仙台支店、ウジエリカ、栗駒リゾート(2)、勝野製菓宮城(2)、野口建設、医療法人社団仁明会、社会福祉法人千葉福祉会、星野リゾートリゾート鬼怒川事業所、社台ファーム 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

美術部 若柳郵便局

ガラスアート制作



本校の美術部は、令和7年10～12月にかけて、若柳郵便局西側のガラス壁面にガラスアートを制作しました。若柳地区の名物であるハクチョウや桜、郵便ポストなどを組み合わせたポップなデザインで、郵便局を華やかに彩りました。郵便局員の皆さんにも地域の皆さんにも大変喜ばれました。

美術部はこのほかにも、宮城県内の放送局のTV番組で、イメージキャラクターをモチーフにしたオブジェを制作し、番組のコーナーにも出演するなど大活躍の1年でした。

アグリビジネス系列生徒による

シクラメン販売会



アグリビジネス系列の生徒が育てた、シクラメンの鉢植えや季節の野菜の販売会が毎年11月に行われます。毎回販売前から長い行列ができ、あっという間に売り切れてしまうほどの人気です。生徒たちは接客はもちろん、花の手入れの仕方や野菜のおいしい食べ方などをお客様に説明することも学びの一つとして、この活動に取り組んでいます。

(2) 学校の主な行事

スポーツ大会

例年7月中旬に2日間にわたりスポーツ大会が開催されます。今年も「安全❖第一」をスローガンに、アリーナでは球技種目や綱引きが、グラウンドでは学年・クラス対抗リレーなどが行われます。

各クラスが工夫を凝らしたオリジナルのTシャツを着て走り、跳び、躍動する姿は毎年圧巻です。

生徒たちは大きな声で精一杯の声援を送り、皆が笑顔で大いに盛り上がります。特に生徒の意地がぶつかる綱引きは、毎年手に汗握る大熱戦が繰り広げられます。

今年総合優勝を飾るのは果たしてどの学年か。今から楽しみです。



迫桜祭

例年10月中旬に、2日間の日程で迫桜祭(文化祭)が行われます。初日は校内発表、2日目は一般公開です。

文化部のステージ・展示発表はもとより、各委員会や専門系列も毎年趣向を凝らした展示発表を行っています。

コロナ禍によって中止されていた、3年次による模擬店も、3年前から復活しました。3年次の各クラスはそれぞれ様々なアイデアを出し合って、模擬店運営に全力で取り組みます。

また昨年度のクラスパフォーマンスは、オリジナル動画やステージでの発表でした。どのクラスも趣向を凝らした、抱腹絶倒の映像と発表でした。

今年はどうような企画が飛び出するか、楽しみにしています。



(3) 制服紹介

平成13年開校時より現在の制服を制定しています。

男子はストライプのネクタイが、女子はタータンチェックのスカートと水色のリボンが、ともに高校生らしくさわやかな印象を与えています。

令和2年度からは女子の防寒対策などを考慮し、女子用スラックスを導入しています。女子でスラックスを着用している時は、ネクタイ着用も可としています。



(4) 施設紹介

2001年に開校した校舎です。中央にアリーナ(体育館)を置き、その周囲を口の字型に各教室が囲む、これまでにない独特な形状が特徴です。

若柳の田園に現れた、オーストラリアのウルル(通称エアーズロック)のような巨大な建物。それが迫桜高校の校舎です。

校舎は令和7年11月に中規模改修工事が終了しました。真新しいアリーナで体育の授業や式典などの行事が行われています。

令和6年度には新農業実習棟が完成し、アグリビジネス系列の生徒達が実習に励んでいます。



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 鈴木一心さん(若柳中出身)からのメッセージ

中学生のみなさん、生徒会長の鈴木一心です。私から迫桜高校の特色と魅力について紹介します。

迫桜高校は県内でも珍しい総合学科の高校で、人文社会の普通科1系列と、福祉教養・情報ビジネス・アグリビジネス・エンジニアリング(機械・土木)の専門4系列から、自分自身の興味・関心のある系列を選択することで、一人一人の将来の目標を実現できる高校です。

私が思う迫桜高校の魅力は、様々な資格が取れるところです。将来に役立つ資格をそれぞれの系列で在学中に取得できるので、自分の進路に自信が持てます。また、選択できる授業の数が多く、自分に合った科目を選べるところも魅力です。進学にも就職にも強く、自分の将来の可能性を広げられる学校です。

中学生の皆さん、迫桜高校に入学して私たちと夢に向かってはばたいてみませんか。迫桜高校で待っています。